ごちそうを前に会話も弾む給食時間





「鬼は外、福は内」

幼稚園児と小学生の混合パワーで、鬼たちは

どこかへ退散してしまいました・・・とさ

と保護者、地域が連携して、さまざいくことを願って、本市では学校くましさと豊かな心を身につけて21世紀を担う子どもたちが、た

できれる。 「は、小学校の に、大学をに本紙では、小学校の に、大学生がにながら、子どもたちが合宿生活を ながら、子どもたちが合宿生活を ながら、子どもたちが合宿生活を ながら、子どもたちが合宿生活を は、、一学生が地域 の人と連携しながら生ごみを利用 と交流する「ふれあいルーム」の話 と交流する「ふれあいルーム」の話 と交流する「ふれあいルーム」の話 と交流する「ふれあいルーム」の話 と交流する「ふれあいルーム」の話 とで流する「ふれあいルーム」の話 とで流する「いれあいルーム」の話 とで流する「いれあいルーム」の話 とで流する「いれあいルーム」の話

と、中学生が也或主モ)持って交流している「幼小互いを思いやり、感謝の互いを思いやり、感謝の て活動している「地区生徒会」のと、中学生が地域住民の一員と 子をご紹介します。 やり、感謝の気持ちを小学生と幼稚園児がお

まな活動に取り組んでいます。

した。 今回は、

歴史を振り返ってみます。を機に、小・中学校の編入や統合のまた、吉井町と世知原町の合併 小交流会」



写真右 ケーキを前に、三川内幼稚園三川内小学校5年生の手作り の園児も大喜び

## 三川内幼稚園と三川内小学校の 幼小交流会」

があります。゜゜゜゜が小交流会」でいる行事の一つに「幼小交流会」三川内幼稚園の園児が楽しみにし

季節感を盛り込んだ交流会

1~2回交流しました。校の5年生38人が、同園でひと月にと、昨年度は園児23人と三川内小学同幼稚園の平川久美子教諭によるがは「まで、

わせたダンスもありました。芝居クイズ、クリスマスソングに合遊戯や5年生の笛の演奏のほか、紙昨年12月の交流会では、園児のお ました」と5年生。これまでにリームや果物で飾り付けをしきょうの1、2校時目に生ク「スポンジはきのう焼いて、 しそうなケーキが各班の食卓てきたというだけあって、おい何度もスポンジ作りを練習し キーが添えられました。 5年生の手作りケー そして、 この日の給食には、 キとクッ



だったという表情でうなずい教わった子どもたちは、意外し」も大豆の仲間であることを なもの?」と質問すると、「豆腐、が「大豆からできる食品はどん三川内幼稚園の香田尚美教諭 答えが返ってきました。「もやきな粉、みそ、納豆」と元気な 2月3日の交流会は豆まき。 納豆」と元気な



「いじめ鬼」を「鬼よ卟、畐ょうき虫鬼」や「けんか鬼」、「忘れ物鬼」、えて、それぞれの心の中にいる「泣園児が画用紙で作った升を各自抱ていました。

しそうなケー

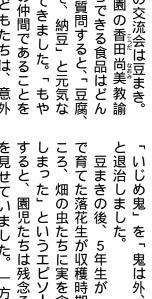
しまった」というエピソードを披露ころ、畑の虫たちに実を食べられてで育てた落花生が収穫時期を迎える豆まきの後、5年生が「校内の畑 豆まきの後、5と退治しました。 順調に育ち、採れた大豆で豆腐をを見せていました。一方、「大豆はすると、園児たちは残念そうな表情

> 写真上 クリスマスソングにのっ て楽しくダンス

写真左 「さて答えは何番でしょう と紙芝居でクイズ



作った」という話には、感心した様子で聞き入っていました。 平川教諭は、「幼小交流会は、数年もその効果は大きいと思います。 年度当初は、お互いに遠慮があってぎまて、自然になじんできました」と、うどもたちの成長ぶりに目を細めていました。



2005.4